1
2011 JANUARY
第524号
2011年（平成23年）

かごしま 市民のひろば

主な内容

特集
2011年 九州新幹線全線開業間近！
魅力たっぷりかごしまパズル…8・9

●市政総合……3・4
●イベント・講座……5～7
●暮らしのガイド……10・11
●健康・福祉……12・13
●すこやか鹿児島っ子……14・15

■編集と発行
鹿児島市広報課
TEL.099-216-1133
（広報課直通）
FAX.099-216-1134（広報課直通）
Eメール　kouhou5@city.kagoshima.lg.jp
■ホームページ（携帯版同じ）
http://www.city.kagoshima.lg.jp/
市民のひろばは点字版・音声テープ版も発行しています。
配布を希望する人は広報課まで
■配布に関する問い合わせ
南日本リビング新聞社
TEL.099-239-8124

市旗

新春市長対談

甲突川右岸緑地・観光交流センターオープンテラスにて

新幹線大交流時代・新幹線パワーを最大限に

新春にあたり、「篤姫」に続き、今年の大河ドラマ「江～姫たちの戦国」の音楽担当となった鹿児島市出身の作曲家・吉俣良さんをゲストに迎え、甲突川河畔の観光交流センターで対談を行いました。吉俣さんが「九州新幹線全線開業を迎えるふるさと・鹿児島が元気になるよう応援したい」と言えば、「まちの活性化に新幹線パワーと効果を最大限に生かしたい」と答える市長。和やかな雰囲気の中で会話が弾みました。

鹿児島を盛り上げた大河ドラマ「篤姫」

市　長　甲突川の清らかな流れを眺めながら、桜島を望むオープンテラスでこうして吉俣さんとお話できる機会を得て大変うれしく思います。

吉俣さん　こちらこそ光栄です。わたしは近くにある鹿児島中央高校を卒業したので、甲突川や加治屋町周辺は親しみがあり、とても落ち着く場所なんです。

市　長　それは良かったです。さて、平成20年の「篤姫」に続き、今年の大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」の音楽を担当されますね。本当におめでとうございます。曲作りにはご苦労も多いと思いますが、大変すばらしいことだと心から喜んでいます。今も「篤姫」のメインテーマが鮮烈に記憶に残っていますので、今年も大河ドラマを見る楽しみが増えました。しかも田渕久美子さんが脚本を担当されるということで、「篤姫」の名コンビ復活に期待しています。

吉俣さん　ありがとうございます。「篤姫」の音楽担当に決まったときのことは昨日のことのように覚えています。今回、NHKから依頼されたとき、「篤姫」のときの苦労も分かっていたので、すぐには返事できませんでした。でも、田渕さんが脚本を担当すると聞いて、音楽も同じ人に頼むというのは相当な覚悟だと思い、その熱い思いを正面から受け止めようと引き受けました。そういった意味では再び担当させていただける喜びもあるし、楽しみですね。

市　長　「篤姫」は吉俣さんの音楽や田渕さんの脚本の素晴らしさもさることながら、主役の宮崎あおいさんをはじめ、本県出身の「滝山」役の稲森いずみさんや「肝付兼善（小松帯刀の父）」役の榎木孝明さんなど脇を固める俳優さんの好演も相まって、高視聴率を記録し、一年を通じて全国に鹿児島をアピールすることができました。放送にあわせてドルフィンポート内に開設した「篤姫館」には当初の予想を大きく上回る66万7千人余りが訪れるなど、「篤姫ブーム」により本市を訪れた入込観光客数は、過去最高の902万1千人を記録するなど大いに盛り上がりました。おかげで大きな経済効果があったと思います。

吉俣さん　大河ドラマは国内だけでなく海外でも放送されますから、「篤姫」の音楽を担当したことが鹿児島のPRや活性化のお手伝いになったのではと思っていました。こうして鹿児島が盛り上がったことを聞くと、とてもうれしいですね。

市　長　先月19日の「天璋院像完成除幕式」には、ご多忙のところ、駆けつけてくださり、ありがとうございました。

吉俣さん　こちらこそ記念すべき式に立ち会えたことをうれしく思っています。しかも天璋院像の前で中学生や高校生の皆さんと一緒にメインテーマを演奏できたことは感無量でしたね。

（2面につづく）

式典で指揮をする吉俣さん

（大切なものは保存しておきましょう）